## 情報公開文書

研究の名称	眼腫瘍全国登録 (臓器がん登録調査)				
整理番号					
研究機関の名称	国立大学法人 富山大学				
研究責任者	柚木 達也				
研究の概要	【研究対象者】				
	富山大学附属病院眼科において 2015 年 1 月から 2027 年 12 月に眼腫瘍の診療を受けられた方を対象とします。対象人数は、全国で年間約 250 例、当院で約 10 例を予定しています。 【研究の目的・意義】 本研究の目的は、眼腫瘍の患者さんの病理診断・年齢・性別・治療内容・視力予後などを全国調査することにより、眼腫瘍の疫学・背景・予後を明らかにし、将来の眼腫瘍患者さんの治療に役立てることです。この調査に富山大学大学院医学研究院・眼科学講座も参加します。				
<b>□</b> □  □  □  □  □  □  □  □  □  □  □  □	【研究の方法】 大学病院医療情報ネットワーク(UMIN)のシステムを利用し、UMIN内のインターネット医学研究データセンター(INDICE)を利用したオンラインでの医学研究データ収集を行います。データ登録者は眼腫瘍登録委員会が管理し、眼腫瘍患者さんの個人識別符号を除いた匿名化されたデータ入力を適宜行います。データの解析は、眼腫瘍全国登録委員会事務局内で、生物統計家の支援を受けて行います。 【研究期間】 2015年1月から2033年3月まで 2015年から承認日までの患者さんに関しては後ろ向き調査となるが、承認後は前向き調査となります。 【研究結果の公表の方法】 日本眼腫瘍学会内に登録委員会を設置するため、日本眼腫瘍学会ホームページに登録の概要を掲載し、登録概要を年1回更新します。登録の内容に関する集計・解析結果については、登録委員会が年1回報告書を作成し、共同研究期間に送付されます。				
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有無)	初期登録項目として、基本情報、治療情報を乙録する。基本情報は、生年月日、性別、個別疾患名、左右、診断確定日、診断根拠(病理診断・画像診断)、腫瘍情報(大きさ・部位・随伴症状。転移)など、治療情報は、治療日、治療内容を登録する。追跡調査用の項目として、再発および転移、眼球予後、視機能予後、生命予後の情報を登録する。				
	これらの情報について、眼腫瘍全国登録を行い、データ収集を行う。				
研究に用いる試料・情 報を利用する機関及び 施設責任者氏名	富山大学大学院医学薬学研究部(医学)眼科学 柚木達也				
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び 知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を 開示いたします。				
試料・情報の管理責任 者(研究主機関におけ る研究責任者氏名)	富山大学大学院医学薬学研究部(医学)眼科学 柚木達也				
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外(情報の利用または他機関への提供の停止を含む)を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 電話 076-434-7363、FAX 076-434-5037 E-mail yunokiki@med.u-toyama.ac.jp				
	世二間 Yullok Tk Temed. u - to yalla. ac. Jp 担当者所属・氏名 富山大学大学院医学薬学研究部 (医学) 眼科学 柚木達也				